

『Mind Charging』

第 48 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 6 月 3 日

オルダス・ハクスリーの名言



Experience is not what happens to you. It is what you do with what happens to you.

経験とは、あなたに起こったことではない。

起こったことに対してあなたのしたことである。

今月から『第 3 期 感染防止特別指導期間』となり、分散登校という形で学校が再開したわけですが、これまでの長期にわたる自宅でのオンライン授業や様々な活動の自粛など、初めての出来事ばかりがこの数か月続いています。この期間に生活の中で『今までと違うこと』があったと思います。例えば流行語ようになった『うち時間』が増えたことによって、家族とのコミュニケーションを取る機会が増え、絆が深まったという人や、読書がたくさんできたことによって新たな情報が急増した人もいます。そういったことも『起こったことに対してあなたのしたこと』と言えると思います。

何らかの出来事があった“せいで”という感覚だと『〇〇することになった』となりますが、何らかの出来事があった”おかげで”という感覚で捉えることができれば『〇〇できるようになった』となるはずです。様々な出来事は自分を成長させる『経験』に繋がります。ポジティブに受け止め、取り組んでいきましょう。(編集委員：入試広報室 鈴木)

オルダス・レナード・ハクスリー(Aldous Leonard Huxley, 1894 年 7 月 26 日 - 1963 年 11 月 22 日)は、イギリスの作家。後にアメリカ合衆国に移住した。ヨーロッパにおいて著名な科学者を多数輩出したハクスリー家の一員で、祖父のトマス・ヘンリー・ハクスリーはダーウィンの進化論を支持した有名な生物学者、父のレナード・ハクスリー(英語版)は文芸雑誌を担当する文人であった。長兄のジュリアン・ハクスリーもまた進化論で有名な生物学者で評論家、1946 年から 1948 年までユネスコ事務局長を務めている。異母弟のアンドリュー・フィールディング・ハクスリーはノーベル生理学・医学賞受賞者。息子のマシュー・ハクスリー(英語版)も疫学者・人類学者として知られている。オルダス・ハクスリーは小説、エッセイ、詩、旅行記など多数発表した。小説によってその名を広く知られている。(Wikipedia 参照)